

気候研究からのイノベーション創出

— 経済・社会の持続的発展に向けて —

開催日時：平成20年8月6日(水)13:30~17:50

開催場所：上智大学(四谷キャンパス)

独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）では本年4月、機構内に研究と社会との相互的啓発および持続的連携によりイノベーションの実現を目指す研究を行う「アプリケーションラボ」（ラボヘッド：山形俊男）を設置しました。本研究チームの趣旨を社会一般に広く理解いただくため、下記の通りシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムでは、気候変動予測や大気汚染予測などに関する研究成果および、気候と社会・経済との関連についての講演を行い、アプリケーションラボでの研究をご理解いただくとともに、気候研究の成果の活用が見込まれる産業界等の方々と意見交換を行うことにより、アプリケーションラボの今後の方向性の検討に役立てたいと考えております。

- 主催：独立行政法人海洋研究開発機構
- 共催：上智大学大学院地球環境学研究科
- 後援：NPO法人地球環境・経済研究機構
- 参加申込み：**事前に JAMSTEC ウェブサイトのイベント情報 または下記 URL からお申し込みください。**
<http://www.jamstec.go.jp/j/apl/sympo200808/>



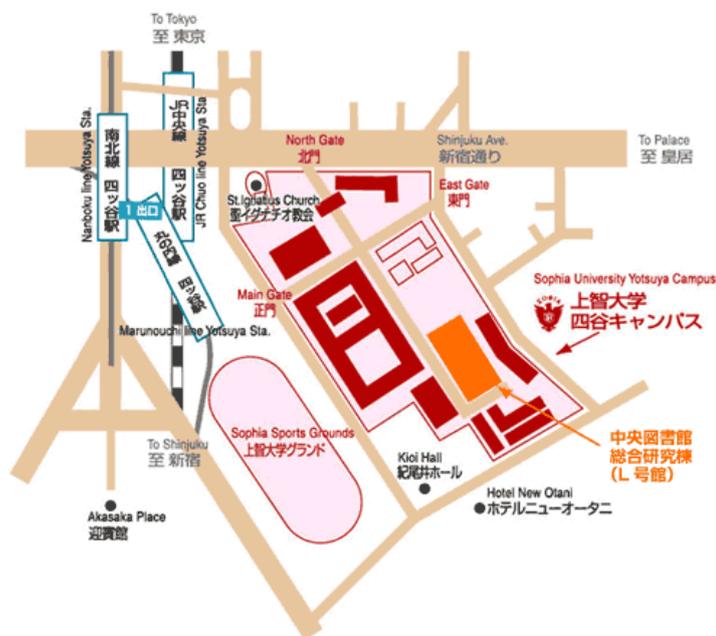
■プログラム：

- 13:30 ~ 開会挨拶
今脇資郎（海洋研究開発機構）
- 13:35 ~ 来賓挨拶
文部科学省
- 13:40 ~ 14:20 異常気象予測研究の最前線とその社会還元について
山形俊男（海洋研究開発機構）
- 14:20 ~ 14:50 数値海流予測システムの応用について
宮澤泰正（海洋研究開発機構）
- 14:50 ~ 15:30 気候シミュレーション技術の成果展開への取り組み
高橋桂子（海洋研究開発機構）
- 15:30 ~ 15:50 休憩
- 15:50 ~ 16:20 大気汚染の予測を目指して
滝川雅之（海洋研究開発機構）
- 16:20 ~ 16:50 温暖化対策における各国・地域の交渉指向性について
鷺田豊明（上智大学）
- 16:50 ~ 17:20 異常気象が日本経済に及ぼす影響
永濱利廣（第一生命経済研究所）
- 17:20 ~ 17:40 ディスカッション
- 17:40 閉会挨拶
鷺田豊明（上智大学）



会場案内

上智大学（四谷キャンパス）
中央図書館・総合研究棟（L号館）



■JR中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線/四ッ谷駅
麹町口・赤坂口から徒歩 5分

- お問い合わせ先 独立行政法人海洋研究開発機構
経営企画室 平田浩司
TEL:046-867-9226